【 診療科：乳腺外科 】
【 レジメン登録番号：SB-47 】

〈 Pembrolizumab+PTX+CBDCA（AUC：1.5）療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール（day）								・・・・・		・・・・・	
			1	2	3	4	5	6	7	8		15		21
キイトルーダ	200mg/body	div	○											
パクリタキセル	80mg/㎡	div	○							○		○		
カルボプラチン	AUC：1.5	div	○							○		○		

【1コース期間： 21 日】　【総コース数： 4コース※1】

【適応癌種： 乳癌（TNBC） 】

【時期： 術前 、 術後 、 手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

項目	基準	減量内容	休薬時の再開基準

<day1>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	キイトルーダ 200mg/body	div（30分で）※3
	生理食塩水 100mL※2	
Rp.2	生理食塩水 50mL	div（全開で）
Rp.3	ポララミン 5mg	div（全開で）
	生理食塩水 50mL	
Rp.4	デキサート 4.95mg	div（30分で）
	5-HT_3R Blocker 1A	
	H_2 blocker 1A	
	生理食塩水 50mL	
Rp.5	パクリタキセル 80mg/㎡	div（60分で）※3
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.6	カルボプラチン（AUC:1.5）×（GFR+25）	div（60分で）
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.7	生理食塩水 50mL	div（全開で）

<day8.15>

Rp	薬剤名	投与経路（速度）
Rp.1	ポララミン 5mg	div（全開で）
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	デキサート 4.95mg	div（30分で）
	5-HT_3R Blocker 1A	
	H_2 blocker 1A	
	生理食塩水 50mL	
Rp.3	パクリタキセル 80mg/㎡	div（60分で）※3
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.4	カルボプラチン（AUC:1.5）×（GFR+25）	div（60分で）
	5%ブドウ糖液 250mL	
Rp.5	生理食塩水 50mL	div（全開で）

【参考文献： N Engl J Med.2022;386:556-67、キイトルーダ点滴静注添付文書 】
【備考：①※4コース終了後、Pembrolizumab+EC療法へ移行する。 】
【備考：②※最終濃度が1～10mg/mLとなるように調製すること。 】
【備考：③※インラインフィルター（0.2又は0.22μm）を用いて投与すること。 】